



けいの つねお
慶野 常夫 議員
(政友みらい)



学校給食無償化について

Q 子育てにかかる費用を少しでも減らすために、県内他市で取り組んでいる学校給食費の一部減額、第2子や第3子からの減額について、思い切った取り組みを行うべきだと思いが、本市の考えを伺いたい。

A 教育部長

学校給食費の無償化について、政府は、これも政策の重要な柱として、全国の小中学校で給食費の一律無償化を検討するため、実態調査を速やかに行い、その上で小中学校の給食実施状況の違いや法制面なども含め課題の整理を丁寧に行い、具体的方策を検討するとしました。

本市としては、現下の物価高騰を踏まえ、給食費負担の軽減は喫緊の課題であるため、現状でできる取り組みについてしっかり検討していきたいと考えています。

その他の質問

☆市有施設の学校の体育館について



はやかわ たかみつ
早川 貴光 議員



みかもクリーンセンター及び葛生清掃センターにおけるスプレー缶処理について

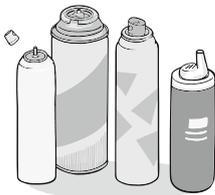
Q 葛生清掃センターに収集されたスプレー缶処理を改善するに当たり、どのような形をとるのか伺いたい。

A 市長

葛生清掃センターに収集されたスプレー缶処理が、2年間放置されていたということは我々行政としても重く受け止めなければならぬものだと思います。スプレー缶処理を行う上での人的、物的な課題について、部長を始め、現場の方々の声も伺いながら判断していくのと同時に、来年度予算についても検討するよう担当部課に指示をしたいと考えています。

その他の質問

☆地域おこし協力隊員について



おぐら けんいち
小倉 健一 議員
(志翔会)



子ども(児童)虐待防止対策について

Q こども(児童)虐待の現状をどのように認識し、その現状に対する本市の取り組みについて伺う。

A こども福祉部長

全国の児童相談所が令和4年度に対応した児童虐待の相談件数は、21万9,170件と過去最多で32年連続で増加しており、核家族化や地域コミュニティの希薄化、DVなど、子育ての孤立も要因の一つであると認識しています。本市における児童虐待の相談件数は、令和元年度の65件が過去最多で、令和3年度と令和4年度がそれぞれ59件と横ばいで推移しています。妊娠期から子育て期における継続的な相談支援を行い、児童虐待防止の普及啓発に取り組みとともに、児童虐待事案を認知した場合には、関係機関と相互に連携して、迅速で適切な対応に努めています。

